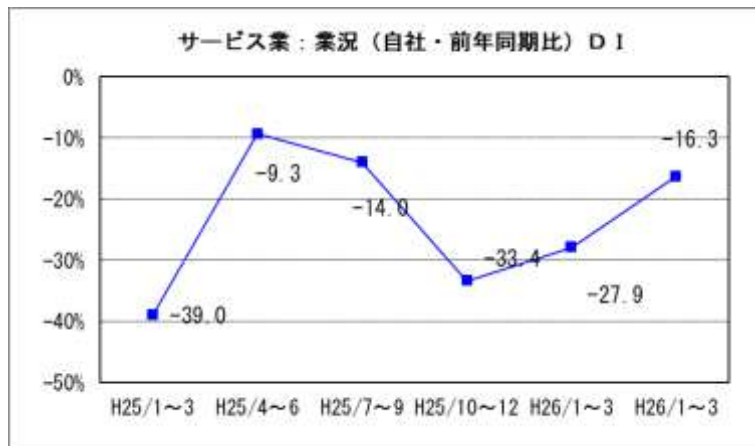


5. サービス業の動向

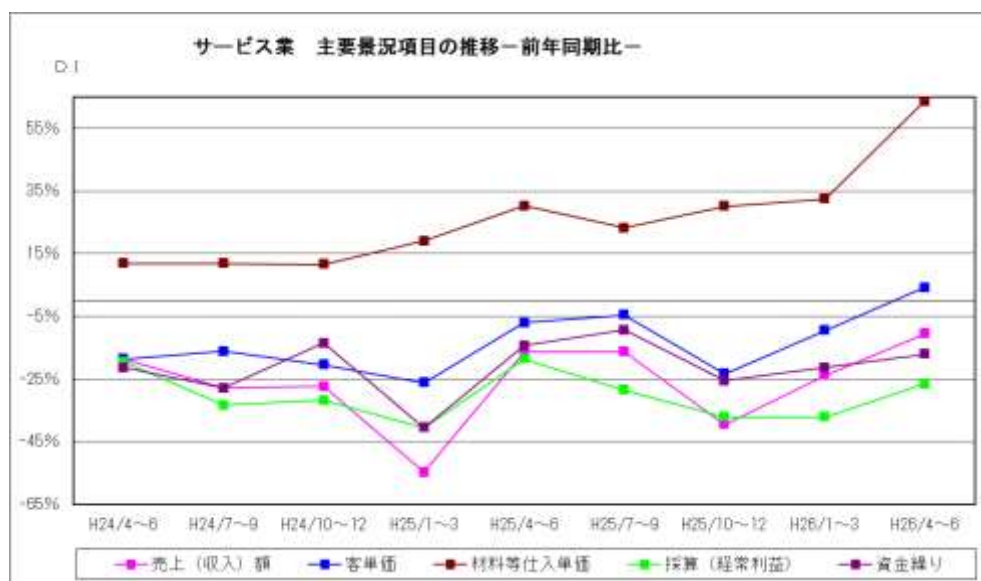
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス16.3。前期マイナス27.9から11.6ポイント上昇した。来期見通しはマイナス14.6と改善の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

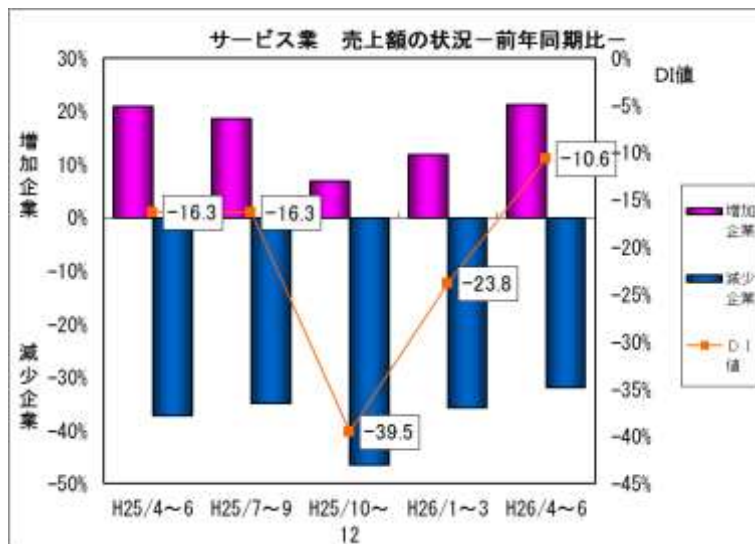
	前々期 (25年10月~12月)	前期(A) (26年1月~3月)	今期(B) (26年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲ 39.5	▲ 23.8	▲ 10.6	13.2	▲ 8.3
客単価	▲ 23.3	▲ 9.5	4.2	13.7	▲ 14.5
材料等仕入単価	30.2	32.5	63.7	31.2	43.5
採算(経常利益)	▲ 37.2	▲ 37.2	▲ 26.6	10.6	▲ 22.9
資金繰り	▲ 25.6	▲ 21.4	▲ 17.0	4.4	▲ 8.3



(2) 主要項目の概況

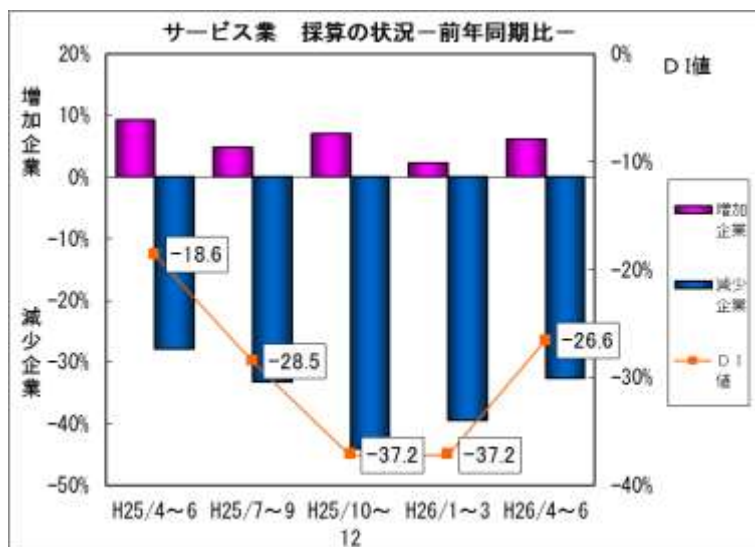
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、マイナス 10.6。前期のマイナス 23.8 から 13.2 ポイントの上昇となった。来期見通しは、マイナス 8.3 と上昇の見込み。



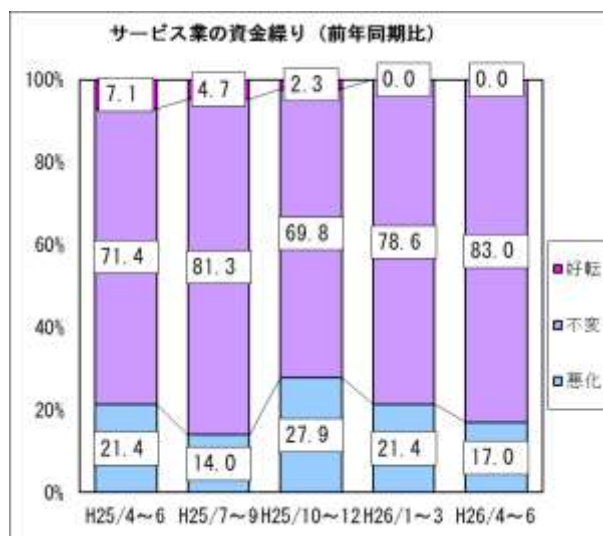
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、マイナス 26.6。前期のマイナス 37.2 から上昇。来期見通しは、マイナス 22.9 と上昇の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 17.0。前期のマイナス 21.4 から、4.4 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 8.3 と上昇の見込み。

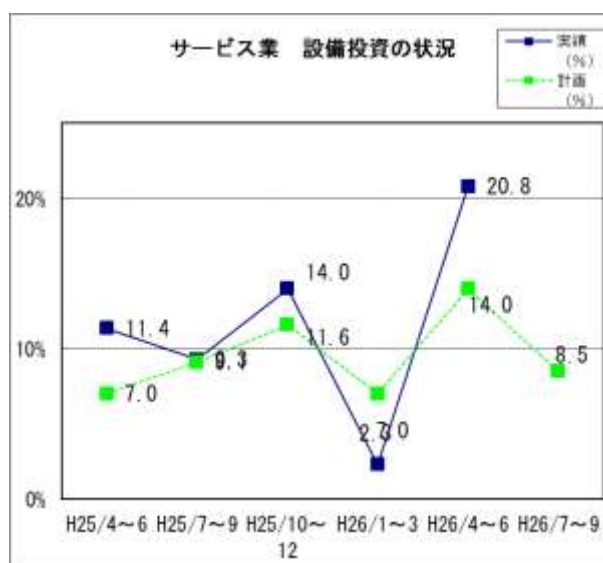


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	42
(%)	2.3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.7
今期実施 (実数)	10	0	2	0	3	2	4	0	1	38
(%)	20.8	0.0	20.0	0.0	30.0	20.0	40.0	0.0	10.0	79.2
来期計画 (実数)	4	0	2	1	2	0	0	0	0	43
(%)	8.5	0.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.5

今期設備投資を実施した企業は 10 社（20.8%）。前期（平成 25 年 10～12 月期）は 1 社（2.3%）であった。来期は 4 社（8.5%）が設備投資を計画している。

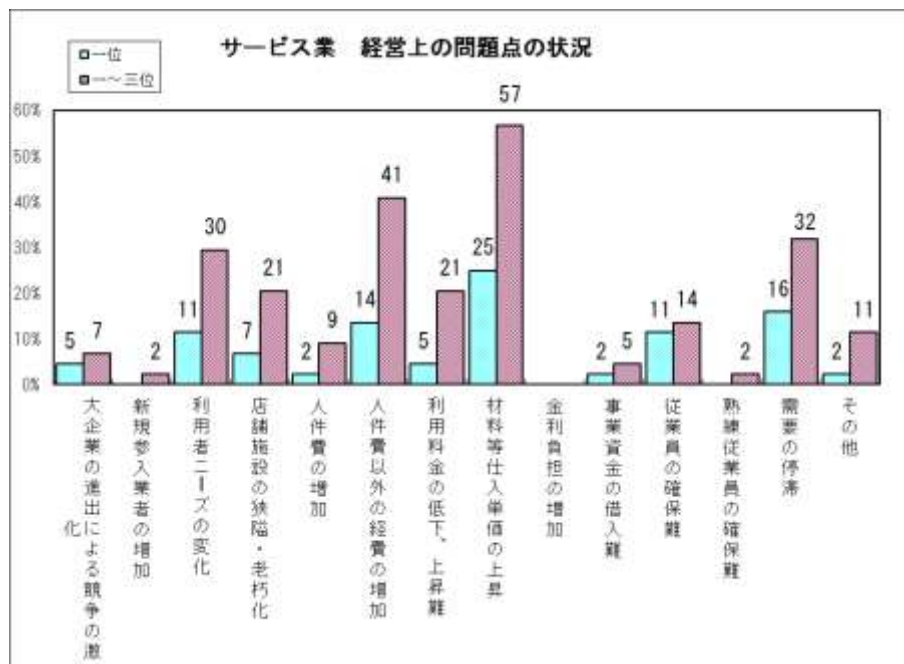


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 45.0%→今期 56.8%)
- ・ 「人件費以外の経費の増加」 (前期 17.5%→今期 40.9%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 47.5%→今期 31.8%)
- ・ 「利用者ニーズの変化への対応」 (前期 32.5%→今期 29.5%)

となっている。



以上